



石川遼カップ ジュニア ゴルフ チャンピオンシップ 決勝大会

◆ 競技規則 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2020年JPGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。
競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホールズ・ストロークプレーの2日間競技とする。

※険悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮する。

4. プレーオフについて

1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行う。

ただし、8歳・9歳の部は、最終日のスコアがいい方を優勝とする。それでも同位の場合はカウントバック方式により決定する。

5. 今競技の使用コース、ヤーデージ、ティマーク

10歳・11歳男子の部（天竜→橘）：白マーク（5,838ヤード、パー72）

10歳・11歳女子の部（橘→一宮）：白マーク（5,706ヤード、パー72）

8歳・9歳男子の部（天竜→橘）：赤マーク（検討中、パー72）

8歳・9歳女子の部（橘→一宮）：赤マーク（検討中、パー72）

6. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていないといけない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

7. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 乗用カートの使用（運転はボランティア運転手又は帯同キャディーが行う）

プレーヤーはキャディバッグを乗用カートに載せてプレーをする。また、プレーヤー自身もカートに乗車することができる。10歳・11歳の部については、ご父兄（ギャラリ）の方にカートの運転をお願いします。

※ボランティア運転手からのアドバイスは禁止します。※違反すると2罰打。

9. キャディーの使用

8歳・9歳の部については、必ず保護者が帯同キャディー（1名のみ）として参加すること。途中交代を可能とする。保護者が帯同キャディーとして大会当日参加できない場合は、選手の参加を認めません。

10. プレーの進行について

① 1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをすること。

2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1度目：1打罰、・2度目：2打罰、・3度目：失格。

② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

11. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

12. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

13. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 競技特別規則 ◆

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. コース内の水域はレッドペナルティーエリアとし、赤杭をもってその限界を標示する。
3. 修理地は、青杭、白線、またはその両方をもってその限界を標示する。
4. コース内の黄杭は適用しない。無いものとしてプレーをすること。
5. 橋コース 9 番のペナルティーエリアに接する石橋や測石などは、ペナルティーエリアの一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の軌道の間又は作業道は、全幅をもってカート道とみなす。球がそのカート道に止まっている場合、もしくはスタンスがそのカート道にかかる場合は、プレーヤーはニアレストポイントを定め、1 クラブリングス以内にドロップしなければならない。
7. 舗装された道路に接した排水溝、及びカート道に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
8. コース内の支柱線、添木、切株、轍跡、カート道、一時的体積物は動かさない障害物とする。
9. 樹木を保するための網は樹木の一部とみなす。ただし、網の中に挟まった球は、罰なしにその真下の地点から 1 クラブリングス以内でかつホールに近づかない所にドロップすることができる。
10. バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地とする。
11. ジェネラルエリアでは、(猪、鹿、犬など) によって生じた損傷の区域は、規則 16.1b に基づき救済が認められる修理地として扱う。
12. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由 (競技委員への確認が必要) でパターが使用できなくなった場合は除く。
13. 当日掲示する特別規則の追加は、先の競技規則及び競技特別規則よりも優先する。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 練習 (指定練習日を除く) は指定練習場で行ないスタート前は一人 30 球(有料 : 330 円)までとします。コインはマスター室で受け取ってください。打球練習場は午前 6 時オープン。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中は必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則第 8 条により罰せられることがある。
3. 9 ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。
【注意!】9 ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。
4. ホールアウト後のパッティンググリーンの使用時間は当日確認すること。
5. 試合終了後の入浴は可能。
使用した後はきれいにする・静かに利用するなどエチケット・マナーには十分気をつけるように。
6. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみにゴルフ場、保護者に連絡することができる。
緊急連絡先 : 090-3283-0464